

「道迷い学」のクイズ

問題1 どんな基準点でしょうか。



問題2 どんな鉄道を表していますか。



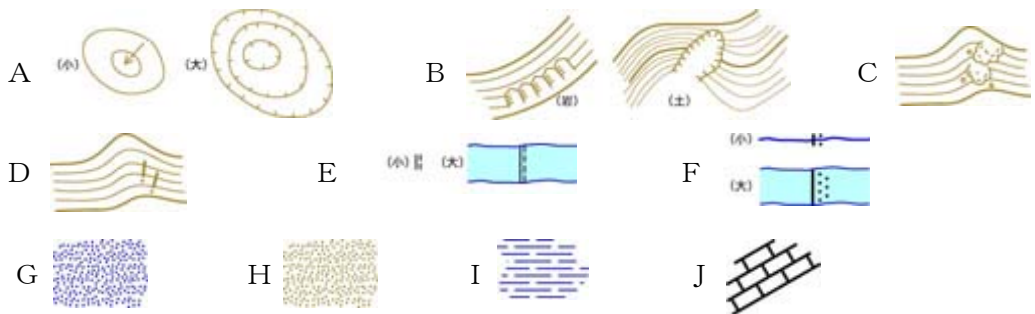
問題3 どんな道路を表していますか。



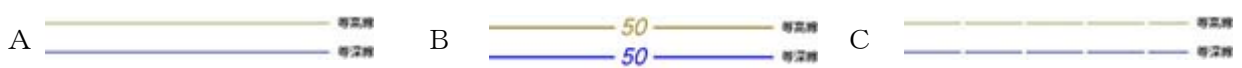
問題4 境界線やその他の記号を表していますが、どんな記号でしょうか。



問題5 どんな地形でしょうか。



問題6 どんな等高線でしょうか。



問題7 なにを表していますか。



答え

- 問題1 A. 三角点 B. 水準点 C. 電子基準点 D. 現地測量による標高点
E. 写真測量による標高点
- ・三角点は、山の頂上付近や見晴らしのよいところに設置され、経度、緯度が正確に求められ、一、二、三、四等の種類があり、全国に約100,000点設置されています。
 - ・水準点とは、全国の主な国道又は主要地方道に沿った約2kmごとに設置してあります。水準点には、基準、一、二、三等の種類があり、全国に約22,000点設置されています。
 - ・電子基準点は、GPS汎地球測位システム衛星からの電波を連続的に受信する新しい基準点として電子基準点が設置されています。
全国の電子基準点の観測データは、常時接続回線等を通じて
国土地理院（茨城県つくば市）に集められます。
 - ・電子基準点は、全国に約20km間隔で約1,200点設置されています。
- 問題2 A. JR線（複線以上） B. JR線以外（複線以上） C. 地下鉄および地下式鉄道
D. 特殊鉄道 E. リフト等 F. 路面の鉄道
G. 建設中または運行休止中の鉄道（JR線）
H. 建設中または運行休止中の鉄道（JR線以外）
- 問題3 A. 4車線以上の道路 B. 有料道路、料金所 C. 軽車道 D. 徒歩道
E. 庭園路 F. 石段
- 問題4 A. 都府県界 B. 郡市、東京都の区界 C. 町村・政令市の区界 D. 送電線
- 問題5 A. 陸上のおう地 B. がけ C. 岩 D. 雨裂 E. せき F. 滝
G. 万年雪 H. 砂れき地 I. 湿地 J. 採石地
- 問題6 A. 主曲線 B. 計曲線 C. 補助曲線
- 等高線には、主曲線、計曲線、第一次補助曲線、第二次補助曲線の5種類があり、これらの線は地図の縮尺に総じて一定の高度間隔で描かれることが決まっている。その基準となる線を主曲線とよび、主曲線は5本ごとに太い実線で表され、これを計曲線とよぶ。主曲線では表現できない緩やかな地形を表現するには、破線の補助曲線（第一次補助曲線、第二次補助曲線）が用いられる。第一次補助曲線は――、第二次補助曲線は-----のように表し、それぞれ破線の間隔が異なる。またの2.5mの補助曲線には必ず数値が記入される。
- | | | | | | | |
|----------------|-----|------|---------|------|---------|-----|
| 20万分1地勢図 | 計曲線 | 500m | 主曲線 | 100m | 第一次補助曲線 | 50m |
| | | | 第二次補助曲線 | | 25m | |
| 5万分1地形図 | 計曲線 | 100m | 主曲線 | 20m | 第一次補助曲線 | 10m |
| | | | 第二次補助曲線 | | 5m | |
| 2万5千分1地形図 | 計曲線 | 50m | 主曲線 | 10m | 第一次補助曲線 | 5m |
| | | | 第二次補助曲線 | | 2.5m | |
| 1万分1地形図（山地） | 計曲線 | 20m | 主曲線 | 4m | 補助曲線 | 2m |
| 1万分1地形図（平地、丘陵） | 計曲線 | 10m | 主曲線 | 2m | 補助曲線 | 1m |
- 問題7 A. 電波塔 B. 高塔 C. 風車 D. 老人ホーム E. 城跡 F. 煙突
G. 史跡・名勝・天然記念物 H. 記念碑